

STEP 3-1 地域を強靱化する上での現状分析			シナリオを回避する為のプログラムの現状								
プログラムにより回避すべき起きてはならない最悪の事態			個別施策分野						横断的分野		
			1 道路・交通・防災・土地利用	2 環境・上下水道・公園・住宅	3 健康・医療・福祉	4 教育・スポーツ・文化	5 産業・雇用	6 協働・交流・行政機能	1 老朽化対策	2 少子高齢化対策	3 地域振興
2 6 の 起 き て は な ら な い 最 悪 の 事 態	1-1	広域にわたる大規模津波の発生及び河川等開口部からの津波流入による多数の死者の発生	1-4-①消防・防災体制の充実 1-4-⑤津波・液状化対策								
	1-2	異常気象等による広域かつ長期的な市街地等の浸水		2-5-①広域排水計画の策定 2-5-②排水路頭の整備							
	1-3	大規模な土砂災害等による多数の死傷者の発生	1-4-④急傾斜地・土砂災害の対策								
	1-4	情報伝達の不備等による避難行動の遅れ等で多数の死傷者の発生	1-4-①消防・防災体制の充実 1-4-③防災行政無線の充実								
	1-5	避難路における通行不能	1-2-④市道の整備 1-2-⑩道路環境の整備								
	2-1	被災地域での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止									
	2-2	想定を超える大量かつ長期の避難者への水・食糧等の供給不足									
	2-3	医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶による医療機能の麻痺	1-4-②救急救命体制の充実								
	3-1	信号機の全面停止等による重大交通事故の多発	1-2-⑤交通安全施設の整備 1-3-①交通安全活動の充実 1-3-②交通安全教育の充実 1-3-③交通環境の整備								
	3-2	市役所本庁舎の倒壊等による災害対策機能の停止、行政機能の大幅な低下	1-4-①消防・防災体制の充実								
	4-1	電力供給停止等による情報通信の麻痺・長期停止									
	4-2	防災無線等情報伝達の中断等により災害情報が伝達できない事態	1-4-①消防・防災体制の充実 1-4-③防災行政無線の充実								
	5-1	サプライチェーンの寸断等による企業等の生産力低下による地域間競争力の低下	1-2-①主要なアクセス道路の整備 1-2-②地域間連絡道路の整備 1-2-③国・県道の整備促進 1-2-④都市計画道路の整備								
	5-2	主要幹線道路や鉄道が分断する等、基幹的交通ネットワークの機能停止	1-2-①主要なアクセス道路の整備 1-2-②地域間連絡道路の整備 1-2-③国・県道の整備促進 1-2-④都市計画道路の整備								
	5-3	食料等の安定供給の停滞									
	6-1	上水道等の長期間にわたる供給停止									
	6-2	汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止									
	6-3	地域交通ネットワークが分断する事態	1-2-⑥バス交通の整備 1-2-⑦JR総武本線の整備促進								
	7-1	市街地での大規模火災の発生									
	7-2	沿線・沿道の建物倒壊による直接的な被害及び交通麻痺									
7-3	防災施設等の損壊・機能不全による二次災害の発生										
7-4	風評被害等による市内経済等への甚大な影響										
8-1	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復旧・復興が大幅に遅れる事態										
8-2	道路啓開等の復旧・復興を担う人材等（専門家、コーディネーター、労働者、地域に精通した技術者等）の不足により復旧・復興が大幅に遅れる事態										
8-3	地域コミュニティの崩壊、治安の悪化等により復旧・復興が大幅に遅れる事態	1-3-④防犯体制の充実 1-4-①消防・防災体制の充実									
8-4	広域地盤沈下、液状化等による広域・長期にわたる浸水被害の発生により復旧・復興が大幅に遅れる事態	1-4-⑤津波・液状化対策									

STEP 3-2 リスクシナリオの具体化と想定規模の設定

プログラムにより回避すべき起きてはならない最悪の事態			リスクシナリオの設定	
			市におけるリスクシナリオの具体化	想定規模
26 の 起 き て は な ら な い 最 悪 の 事 態	1-1	広域にわたる大規模津波の発生及び河川等開口部からの津波流入による多数の死者の発生	・L2想定津波における多数の死者の発生	・人口の0.5%（東日本大震災での犠牲者数等で試算する）
	1-2	異常気象等による広域かつ長期的な市街地等の浸水	・〇〇地区の長期浸水による住家被害	・全壊■棟、大規模半壊■棟、半壊■棟
	1-3	大規模な土砂災害等による多数の死傷者の発生		
	1-4	情報伝達の不備等による避難行動の遅れ等で多数の死傷者の発生		
	1-5	避難路における通行不能		
	2-1	被災地域での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止		
	2-2	想定を超える大量かつ長期の避難者への水・食糧等の供給不足		
	2-3	医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルート途絶による医療機能の麻痺		
	3-1	信号機の全面停止等による重大交通事故の多発		
	3-2	市役所本庁舎の倒壊等による災害対策機能の停止、行政機能の大幅な低下		
	4-1	電力供給停止等による情報通信の麻痺・長期停止		
	4-2	防災無線等情報伝達の中断等により災害情報が伝達できない事態		
	5-1	サプライチェーンの寸断等による企業等の生産力低下による地域間競争力の低下		
	5-2	主要幹線道路や鉄道が分断する等、基幹的交通ネットワークの機能停止		
	5-3	食料等の安定供給の停滞		
	6-1	上水道等の長期間にわたる供給停止		
	6-2	汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止		
	6-3	地域交通ネットワークが分断する事態		
	7-1	市街地での大規模火災の発生		
	7-2	沿線・沿道の建物倒壊による直接的な被害及び交通麻痺		
	7-3	防災施設等の損壊・機能不全による二次災害の発生		
	7-4	風評被害等による市内経済等への甚大な影響		
	8-1	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復旧・復興が大幅に遅れる事態		
	8-2	道路啓開等の復旧・復興を担う人材等（専門家、コーディネーター、労働者、地域に精通した技術者等）の不足により復旧・復興が大幅に遅れる事態		
	8-3	地域コミュニティの崩壊、治安の悪化等により復旧・復興が大幅に遅れる事態		
	8-4	広域地盤沈下、液状化等による広域・長期にわたる浸水被害の発生により復旧・復興が大幅に遅れる事態		

STEP 3-3 脆弱性の分析・評価、課題の検討

[illegible]

STEP 5 対応方策について重点化、優先順位付け

優先度	リスクシナリオ		リスクレベル	施策NO.	施策名	リスク低減効果		施策実施概算コスト (百万円)
1	1-1	広域にわたる大規模津波の発生及び河川等開口部からの津波流入による多数の死者の発生	6.0 5*4*(1-C)			※企画政策課で実施		
2	1-2	異常気象等による広域かつ長期的な市街地等の浸水	0					
3	1-3	大規模な土砂災害等による多数の死傷者の発生	※ STEP3- 3 か	0				
4	1-4	情報伝達の不備等による避難行動の遅れ等で多数の死傷者の発生		0				
5	1-5	避難路における通行不能	0					
6	2-1	被災地域での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止	0					
7	2-2	想定を超える大量かつ長期の避難者への水・食糧等の供給不足	0					
8	2-3	医療施設及び関係者の絶対的不足・被災、支援ルートの途絶による医療機能の麻痺	0					
9	3-1	信号機の全面停止等による重大交通事故の多発	0					
10	3-2	市役所本庁舎の倒壊等による災害対策機能の停止、行政機能の大幅な低下	0					
11	4-1	電力供給停止等による情報通信の麻痺・長期停止	0					
12	4-2	防災無線等情報伝達の中断等により災害情報が伝達できない事態	0					
13	5-1	サプライチェーンの寸断等による企業等の生産力低下による地域間競争力の低下	0					
14	5-2	主要幹線道路や鉄道が分断する等、基幹的交通ネットワークの機能停止	0					
15	5-3	食料等の安定供給の停滞	0					
16	6-1	上水道等の長期間にわたる供給停止	0					
17	6-2	汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止	0					
18	6-3	地域交通ネットワークが分断する事態	0					
19	7-1	市街地での大規模火災の発生	0					
20	7-2	沿線・沿道の建物倒壊による直接的な被害及び交通麻痺	0					
21	7-3	防災施設等の損壊・機能不全による二次災害の発生	0					
22	7-4	風評被害等による市内経済等への甚大な影響	0					
23	8-1	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復旧・復興が大幅に遅れる事態	0					
24	8-2	道路啓開等の復旧・復興を担う人材等(専門家、コーディネーター、労働者、地域に精通した技術者等)の不足により復旧・復興が大幅に遅れる事態	0					
25	8-3	地域コミュニティの崩壊、治安の悪化等により復旧・復興が大幅に遅れる事態	0					
26	8-4	広域地盤沈下、液状化等による広域・長期にわたる浸水被害の発生により復旧・復興が大幅に遅れる事態	0					
施策分野の脆弱性評価								
施策分野推進方針								